

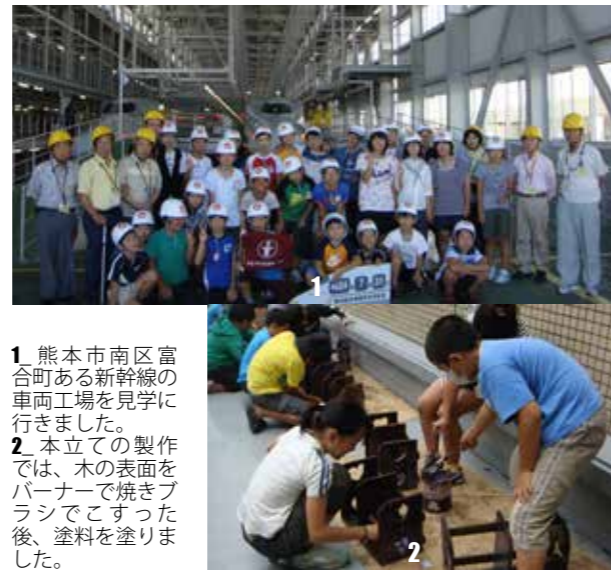
※分からないことや詳しいことは、☎にお問い合わせください。

「荒尾少年少女発明クラブ」に入りませんか

☎荒尾少年少女発明クラブ事務局  
☎ 63-1681 (社会教育課内)

荒尾少年少女発明クラブ(池田雄二企画運営委員長/昭和61年発足)は、熊本県下で唯一の発明クラブです。子どもに科学的な興味、関心を追求できる場を提供し、家庭や学校環境の制約を離れて、各種工作活動を通じて創作する喜びを体験しながら、科学的発想をもつ創造性豊かな人間形成を図ることが目的です。

- 募集人数 若干名  
(申し込み多数の場合は抽選)
- 対象 市内に住んでいる新小学4年生～新中学3年生
- 申込期限 3月15日(金)
- 申込方法 事務局まで申込書を提出してください(申込書は事務局にあります)。
- 年会費 8,000円(傷害保険料800円と教材費の一部を含む)
- 活動内容 原則毎月2回、日曜午前9時～正午、文化センター子ども科学館2階工作室で木工、電気、アイデア工作などの工作活動(ものづくり)を、6人の指導員のもとで行っています。
- 今年度の活動 本立て・飾り棚・アイデアロボットの製作、未来の科学の夢絵画作品作り、アイデアロボットコンテストの開催、ロボットJリーグ有明ステージへの参加、全国少年少女チャレンジ創造コンテストへの参加、九州新幹線総合車両所施設見学、工具の取り扱い・電気の学習など。



1. 熊本市南区富合町にある新幹線の車両工場を見学に行きました。  
2. 本立ての製作では、木の表面をバーナーで焼きブラスでこすった後、塗料を塗りました。

【今年度の賛助会員】(平成25年1月末現在)  
本クラブの趣旨に賛同し、支援していただいている賛助会員を紹介し(順不同、敬称略)。賛助会員も随時募集していますので、事務局までお問い合わせください。

(株)旭製作所 ▶ 池田みちえ ▶ アトリエ珍文館 ▶ (有)荒尾市清掃公社 ▶ (株)中央環境管理センター ▶ 中央設備工業(株) ▶ (株)石崎商店 ▶ グリーンランドリゾート(株) ▶ (株)誠巧建設 ▶ (株)精美堂

平成25年度 家屋消毒の申し込みを受け付けます

☎環境保全課環境業務係  
☎ 63-1370

区分	受付方法	実施期間	手数料金
集団消毒	電話での申し込みはできません。 ※行政区の代表者(行政協力員)が地域をまとめて申し込みするものです。	4月15日(月)～10月25日(金) ※平日だけ実施します。	消毒に利用した薬剤量による(1リットル350円)
個人消毒	電話で申し込みができます。 ※班単位での申し込みは、個人消毒になります。	4月2日(火)～10月25日(金) ※平日だけ実施します。	消毒する家屋面積 33㎡(10坪)まで350円 16.5㎡(5坪)増すごとに175円加算

- 【集団消毒事前抽選会】
- 日時 3月19日(火)
  - 場所 市役所11号会議室
  - 受付時間 午前9時30分～10時
  - 抽選開始時間 午前10時
  - 抽選方法 行政区の代表者(行政協力員)に配布している用紙でご確認ください。届いていない場合は、お問い合わせください。
- 【個人消毒】  
個人で申し込む場合は、4月1日(月)から環境保全課で受け付けを開始します。

市役所の地球温暖化の取り組みを報告します

☎環境保全課環境企画調査係  
☎ 63-1386

【平成23年度実行計画 実績報告】

本市では、平成12年から地球温暖化対策実行計画を策定し、市役所、小中学校、市民病院などで地球温暖化対策に取り組んでいます。  
平成23年度は、平成22年度と同様に温室効果ガスの排出量は減少しました。実行計画を策定して10年以上が過ぎ、各施設での取り組みも定着していますが、東日本大震災以降、なお一層の節電対策などが求められています。  
さらなる取り組みの強化と職員への啓発を行い、今後も省資源、省エネルギーを実施し、地球温暖化防止に努めます。

●平成23年度の実績

項目	目標(A)	実績値(B)	削減率(B-A)/A
温室効果ガス排出量	5,830トン以下	5,112トン	-12.3%
用紙使用量	12,881千枚以下	15,568千枚	+20.9%
水道使用量	21.6万㎡	21.6万㎡	±0%

- 温室効果ガス排出量 市役所・各施設での節電、燃料などの効率的な使用や業務の合理化など、行財政健全化の取り組みが進められていることで、削減につながったと考えられます。
- 用紙使用量 両面印刷や裏面利用などの取り組みを行っていますが、業務内容の変更などで使用量が増加しています。できる限りペーパーレス化に努めていく必要があります。
- 水道使用量 節水への取り組みがある程度定着しており、今期の目標値は厳しいものとなっていますが、啓発を続け、目標値の基準を維持できるよう取り組みます。

平成25年度 広報あらか 題字採用者が決定しました

☎秘書広報課広報広聴係  
☎ 63-1157

多くのご応募をいただきありがとうございました。平成25年度は、次の人の作品を題字として採用します。

掲載号 採用者 (小学校名・新学年)

4月号 藤木美帆さん (緑ヶ丘小学校4年)

5月号 梶山未夢さん (中央小学校5年)

6月号 藤木麻里亜さん (万田小学校3年)

7月号 松島あいかさん (有明小学校3年)

8月号 末吉茜音さん (清里小学校6年)

9月号 松本晴奈さん (桜山小学校4年)

10月号 荒木悠那さん (府本小学校5年)

11月号 坂田真央さん (緑ヶ丘小学校1年)

12月号 林夏緒さん (八幡小学校4年)

1月号 角野結実子さん (中央小学校5年)

2月号 境保乃華さん (万田小学校3年)

3月号 永見麻衣さん (荒尾第一小学校5年)

熊本県の地域振興局が広域体制になります

☎熊本県人事課  
☎ 096-333-2054

4月から、県央、県北、県南、天草の4カ所に広域本部を設置し、地域振興局の広域体制を整備します。これまでの地域振興局の区域を超えた、広域的な観光振興や地域振興の推進、税収や検査などの専門性の向上を図るためのものです。  
広域本部設置後も、地域振興局は現在の10局体制のまま、県税(収納など)の窓口や、国道・県道の管理など、住民の皆さんに直接関係があるサービスを引き続きご提供します。

